

関西学院大学

探究評価型入学試験要項

2024年度

本冊子とあわせて総合型選抜^{*}入学試験要項 共通冊子 2024も必ずご確認ください。

^{*}探究評価型入学試験・グローバル入学試験・学部特色入学試験・スポーツ選抜入学試験

< 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024 >

https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_004780.html



関西学院大学 入学センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号

TEL (0798) 54-6135 (直通)

総合型選抜における注意事項

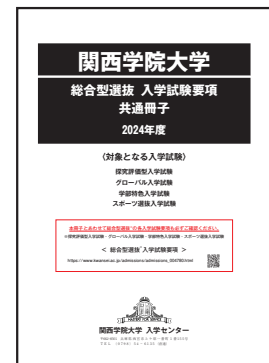
本学の総合型選抜は『合格した場合は本学に入学すること』を出願の資格としています。そのため、合格後に他大学への進学等を理由として本学への入学を辞退することはできません。出願資格を十分に理解したうえで出願してください。(スポーツ選抜入学試験は他大学との併願はできません)

入学試験要項目次

関西学院大学アドミッション・ポリシー	1
探究評価型入学試験アドミッション・ポリシー	1
本学が定義する「探究活動」について	1
1. 募集人員・審査日程	2
2. 出願資格	3
3. 審査日時・場所・審査方法・合否発表	4
4. 提出書類と提出書類記入上の注意	5
5. 前年度の入学試験結果	7
6. Q & A	8

以下項目については、『**関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度**』をご確認ください。

併願	P. 2
出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間	P. 2
インターネット出願と提出書類郵送の流れ	P. 3
入学検定料	P. 6
受験票交付	P. 6
受験にあたっての注意事項	P. 7
合否照会	P. 10
入学手続	P. 11
奨学金	P. 12
本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字	P. 12
入学金、学費・その他の諸費	P. 13
キャンバスマップ	P. 15
キャンパスへのアクセス	P. 16



関西学院大学アドミッション・ポリシー

世界を視野におさめ、他者（ひと）への思いやりと社会変革への気概を持ち、高い識見と倫理観を備えて自己を確立し、自らの大きな志を持って行動力を発揮する“Mastery for Service（奉仕のための練達）”を体現する世界市民を育成することが関西学院のミッションです。

関西学院大学は、このミッションに共感し、大学での学びや諸活動の中で、自分への挑戦をし続ける意欲にあふれ、さまざまな適性を有する多様な背景をもった学生・生徒を世界のあらゆる地域から受け入れます。そのために、これまでに培われた確かな基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた資質、能力、学ぶ意欲や人間性などを、多様な入試制度により多角的に評価することを基本的な方針としています。



関西学院創設者 W. R. ランバス

探究評価型入学試験アドミッション・ポリシー

Society5.0の到来や人工知能（AI）の台頭、急速なグローバル化の進展等、予測困難な社会の変化に適応するため、自己の在り方生き方を考えながら、物事の本質を様々な角度から探り見究め続けることが必要です。本学では「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を捉えたうえで、社会に主体的に関わり新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする気概を持つ者からの挑戦を求めています。

これらの背景から、本入学試験では、関西学院大学のアドミッション・ポリシーに基づき探究学習を通して身に付けたそれらの力を多面的・総合的に評価します。これまで主体的に取り組んできた探究活動を「新たなデータを収集して知見を明らかにしようとする事を通じた探究活動」、「国内外の学校・様々な機関と協働を通じた探究活動」、「特定の社会課題等に関する学術的考察を通じた探究活動」に区分し、書類審査や面接（口頭試問含む）、プレゼンテーション審査等の多様な審査方法をもって、探究活動の過程を重視した評価を行います。

主体的に取り組んできた探究活動での経験を、本学入学後に学部での学びや研究をはじめ、様々なプログラム等に積極的に参加して活かしていくことを期待しています。

<本学が定義する「探究活動」について>

本学が定義する「探究活動」とは、以下①～③のように問題解決的な学習が発展的に繰り返されていく活動です。

- ① 世界の諸課題・実生活や実社会に目を向け、疑問や関心に基づいて自ら課題を見付ける
- ② 課題について学び、必要な情報を収集して整理・分析し、知識や技能に結び付け、他者や様々な機関等と協働しながら、課題の解決に取り組む
- ③ 分析・考察結果や活動から学んだことを振り返り、また新たな課題を見付け、その課題の解決に取り組む

例	該当しない活動*	該当する探究活動
1	スポーツ・文化活動（ダンス・バレエ等含む）の大会に参加して全国大会で好成績を取めた。	スポーツ・文化活動で失敗した経験から、チームビルディングに興味を持った。目標の成績を残したチームと残すことができなかったチーム（計10チーム）を対象に、チーム機能に関する質問紙調査を実施した。
2	モデル・アイドル活動等で雑誌やテレビで取り上げられた経験がある。	アイドル活動を通じて取り組んだ地域活性化活動がきっかけとなり、地域活性化に興味を持った。全国の地域活性化活動について情報収集を行い、168の事例の傾向を分析し類型化を行った。また、海外との比較も行いその相違点・共通点を検証した。
3	修学旅行で訪問する場所について事前に調べ学習を行った。	修学旅行で訪れた地域での祭りへの参加がきっかけで、地域における「祭りの機能や意義」について興味をもった。その地域の祭りにどのような機能や意義があるのかを社会学の理論を用いて考察した。

※本学が定義する「探究活動」は、内容がアカデミックであり、社会的背景を含む活動です。

出願前にご自身の活動が本学の定義する「探究活動」に該当するか再度ご確認ください。

1. 募集人員・審査日程

(出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度」P. 2 をご確認ください。

学部	学科・課程・専修・コース・専攻	募集人員	出願期間	第一次審査	第一次審査 合否発表	第二次審査 (第一次審査 合格者のみ)	第二次審査 合否発表	
神学部	キリスト教思想・文化コース	若干名	2023年 9月1日(金) ～9月8日(金)	書類審査	10月13日(金)	10月21日(土)		
文学部	文化歴史学科	哲学倫理学専修						10名
		美学芸術学専修						
		地理学地域文化学専修						
		日本史学専修						
		アジア史学専修						
	西洋史学専修							
総合心理科学科	心理科学専修							
文学言語学科	日本文学日本語学専修							
	英米文学英語学専修							
	フランス文学フランス語学専修							
	ドイツ文学ドイツ語学専修							
社会学部	社会学科	5名						
法学部	法律学科 政治学科	5名						
経済学部	—	5名						
商学部	—	5名						
人間福祉学部	社会福祉学科	若干名						
	社会起業学科							
	人間科学科							
国際学部	国際学科	10名						
教育学部	教育学科	幼児教育学コース	若干名					
		初等教育学コース	若干名					
		教育科学コース	若干名					
総合政策学部*	総合政策学科	5名						
	メディア情報学科							
	都市政策学科							
	国際政策学科							
理学部	数理科学科	若干名						
	物理・宇宙学科							
	化学科							
工学部	物質工学課程	若干名						
	電気電子応用工学課程							
	情報工学課程							
	知能・機械工学課程							
生命環境学部	生物科学科	若干名						
	生命医科学科		生命医科学専攻					
			発生再生医科学専攻					
			医工学専攻					
環境応用化学科								
建築学部	建築学科	若干名						

審査の結果、本学の求める学力等の水準に満たないと判断された場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

募集人員を満たさなかった場合、満たなかった定員分は他の入学試験で募集します。

*総合政策学部は、学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。

2. 出 願 資 格

文系学部については、以下(1)～(4)の全てに該当する者。理系学部については、以下(1)～(5)の全てに該当する者。また、全学部において、合格した場合は本学に入学することが条件となります。

文系学部：神学部・文学部・社会学部・法学部・経済学部・商学部・人間福祉学部・国際学部・教育学部・総合政策学部
理系学部：理学部・工学部・生命環境学部・建築学部

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2024年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2024年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者（最下部参照）。

(2) 積極的な勉学意欲を有する者で、所属する高等学校もしくは中等教育学校における「教育課程内の授業」もしくは「正課外活動」にて探究活動（高等学校入学後の活動に限る）^{*}に取り組んでいる者もしくは取り組んだ者。

※ P. 1 <本学が定義する「探究活動」について>もご参照ください。

(3) 高等学校もしくは中等教育学校での自身の探究活動において、校内での発表会や他校との合同発表会、外部機関が主催する大会やコンテスト等で発表を行った者。なお、発表会、大会やコンテスト等の規模やレベルは問わない。ただし、高等学校入学後の実績に限る。

(4) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）の正規スコア^{*}を有する者。

<文系学部> CEFR B1レベル以上を有する者

<理系学部> CEFR A2レベル以上を有する者

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。

また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト

(<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>) をご確認ください。



(5) (理系学部のみ) 卒業時において下表の科目を履修済みである者。

	理学部			工学部				生命環境学部			建築学部
	数理科学科	物理・宇宙学科	化学科	物質工学課程	電気電子応用工学課程	情報工学課程	知能・機械工学課程	生物科学科	生命医科学科	環境応用化学科	建築学科
外国語 (英語：原則15単位以上)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学Bの「数列」、「ベクトル」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「物理基礎」および「物理」	△	○	△	△	△	△	△	▲	▲	△	△
「化学基礎」および「化学」	△	△	○	△	△	△	△	▲	▲	○	○
「生物基礎」および「生物」	△	△	△	△	△	△	△	▲	▲	△	△

○：卒業時に履修済みのこと

△：△マークの組み合わせのうち、いずれか1つを卒業時に履修済みのこと

▲：▲マークの組み合わせのうち、いずれか2つを卒業時に履修済みのこと

* 数学と理科の単位読み替えについて

【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B】は、【理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論】に読み替え可能。

【「物理基礎」および「物理」】は、【理数物理】に読み替え可能。

【「化学基礎」および「化学」】は、【理数化学】に読み替え可能。

【「生物基礎」および「生物」】は、【理数生物】に読み替え可能。

学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者とは、以下を示す。

- 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 文部科学大臣の指定した者（国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で2024年3月31日までに18歳に達する者など）
- 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の1カ月前までに本学所定用紙を用いて申請すること。申請に必要な書類は、事前に本学入学センターまで請求すること。

3. 審査日時・場所・審査方法・合否発表

〈第一次審査〉 書類審査 : 探究活動の成果物を含む提出書類をもとに総合的に評価します。

合否発表^{*1}: 2023年10月13日(金) 午前9時

〈第二次審査〉 第一次審査の内容を合わせて総合的・多面的に評価します。

審査日時・場所・審査方法は、学部によって異なります(以下表を参照)。

合否発表^{*1}: 2023年11月10日(金) 午前9時

学部	審査日時・場所	審査方法
神学部	2023年10月21日(土) 時間: 午前10時 場所: 西宮上ヶ原キャンパス 神学部校舎	面接審査(探究活動に関するプレゼンテーション含む) ※一部英語にて面接を行う場合があります。
文学部	2023年10月21日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 西宮上ヶ原キャンパス F号館	面接審査(プレゼンテーション含む) ※詳細は、第一次審査合格通知書に同封いたします。
社会学部	2023年10月21日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 西宮上ヶ原キャンパス E号館	面接審査(提出書類に基づいて質疑応答を行います。探究活動に関するプレゼンテーションの時間は特に設けませんので、出願書類以外の資料は必要ありません。)
法学部	2023年10月21日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 西宮上ヶ原キャンパス A号館	面接審査(プレゼンテーション含む) ※テーマは「探究活動について」 ※プレゼンテーション用のレジюмеをA4サイズ用紙1枚に出願者本人が自筆(手書きに限る。パソコン使用不可。)で自由に作成し、2023年10月18日(水)までに必着で提出してください(P.6 提出書類⑧参照)。レジюмеには必ず出願番号と高等学校名、氏名を右上に記入してください。 ※当日は手書きのレジюмеをもとにプレゼンテーション(約5分)実施後、面接を含む質疑応答(約15分)を行います。その際、法学部が用意する黒板またはホワイトボードの使用は可能ですが、それ以外での使用はできません。
経済学部	2023年10月21日(土) 時間: 午前10時 場所: 西宮上ヶ原キャンパス C号館	面接審査(口頭試問、プレゼンテーション含む) ※詳細は、第一次審査合格通知に同封いたします。
商学部	2023年10月21日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館	面接審査(口頭試問、プレゼンテーション含む) ※詳細は、第一次審査合格通知に同封いたします。
人間福祉学部	2023年10月21日(土) 時間: 午前10時 場所: 西宮上ヶ原キャンパス G号館(当日掲示)	面接審査(口頭試問含む)
国際学部	2023年10月21日(土) 時間: 午前10時 ^{*2} 場所: 西宮上ヶ原キャンパス G号館(国際学部/IS棟)	プレゼンテーション・グループディスカッション審査 ※詳細は第一次審査合格通知に同封いたします。
教育学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 西宮聖和キャンパス	面接審査(口頭試問・プレゼンテーション、グループディスカッション含む) ※詳細は第一次審査合格通知に同封いたします。
総合政策学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 神戸三田キャンパス	面接審査(口頭試問含む)
理学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 神戸三田キャンパス	面接審査(口頭試問含む)
工学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 神戸三田キャンパス	面接審査(口頭試問含む)
生命環境学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 神戸三田キャンパス	面接審査(口頭試問含む)
建築学部	2023年10月28日(土) 時間: 未定 ^{*2} 場所: 神戸三田キャンパス	面接審査(口頭試問含む)

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛(出願時に登録した住所)に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度」P.10をご参照ください。審査内容や合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者: 第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。
- ・第二次審査合格者: 通知書には入学手続き書類も同封します。

※2 集合時間等については、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

(受験にあたっての注意事項)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度」P.7をご確認ください。

4. 提出書類と提出書類記入上の注意

(提出書類の送付先)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度」P. 5 をご確認ください。

1 提出書類のダウンロード（印刷） ※2023年6月中旬アップロード予定

提出書類は本学 HP 入試情報サイト（下記 URL）からダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。用紙サイズは A4 で統一してください。紙質は問いませんが、カラー用紙は不可とします。

URL : https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_004780.html



2 提出書類一覧と記入上の注意

①探究活動の成果物

複数ある場合は、1つだけ選択して提出してください。

※②探究活動（成果物）の概要説明書をはじめとする提出書類に記入された事実と差異がないようにしてください。

<成果物（例）>

- ・論文（コピー可）
- ・ポスター・プレゼンテーション資料
- ・実験の成果物（実験で作成したラボノート・利用した資料など）など

②探究活動（成果物）の概要説明書【本学所定用紙】 A4サイズ・片面印刷

『①探究活動の成果物』の概要および作成にいたるプロセス等を説明するための提出書類です。なお、本提出書類は、該当する Excel データを作成後に印刷して提出が必要となります。データの作成にあたっては、入学試験要項とあわせて『概要説明書 作成の手引き』（入学試験要項と同ホームページ上に掲載）の内容をよく読み、入力漏れがないよう、丁寧に作成してください。

※記入する内容は、①探究活動の成果物やその他提出書類に記入された事実と差異がないようにしてください。

<作成手順>

Step1. 『概要説明書 作成の手引き』の内容を確認する

Step2. 自分の探究活動が以下<探究活動のタイプ>のどれに該当するか確認する

<探究活動のタイプ> ※探究活動タイプの選択が評価に影響することはありません。

探究活動タイプ “A”

→実験や質問紙調査等により新たなデータを収集し、知見を明らかにしようとした探究活動
※開発・作成関連（アプリ開発・教材の作成等）の探究活動も含む

探究活動タイプ “B”

→他者との交流や協働（例えば海外の学校等）を通じた実践活動等の探究活動

探究活動タイプ “C”

→特定のテーマに関する学術的考察を通じた探究活動

Step3. 自分の探究活動タイプにあった『②探究活動（成果物）の概要説明書』（Excel データ）をダウンロードする

Step4. 『概要説明書 作成の手引き』の指示に従って Excel データを作成する

Step5. 完成した Excel データを A4 サイズ・片面で印刷し、他の提出物と一緒に提出する

<注意事項>

★日本語で作成してください。

★探究活動タイプの選択が評価に影響することはありませんので、ご自身の探究活動に最も近いタイプを選択してください。

★Excel データは、文字フォントやサイズ、体裁、印刷向き、ページ数などを変更しないでください。また、拡大や縮小もしないでください。なお、文字が切れている場合、フォント種類・サイズが基本設定のものとは明らかに異なる場合は、再提出や評価の対象とならないことがあります。提出前に必ず印刷したうえで確認してください。

※変更されている場合、再提出となります。

★文字数の制限がある項目は、枠外右下に文字数カウントがありますので確認してください。半角・スペースも 1 文字としてカウントします。文字数カウントが制限を超えている場合は、公平性の観点から評価の対象としません。

★いかなる場合も手書きでの提出は認めません。

③大学入学後の学びの計画書【本学所定用紙】 **A4サイズ・片面印刷**

出願者本人が自筆で黒ボールペンか黒インクのペンを使用し、楷書、数字は算用数字で丁寧に記入してください（消せるボールペンは不可）。なお、記入を誤った場合は、二重線を引いて訂正印を押印し、正しく記入し直してください。

④探究活動を行った授業科目・正課外活動リスト【本学所定用紙】（厳封） **A4サイズ・片面印刷**

担当教員（授業科目担当・担任・正課外活動の顧問など）が記入し、署名・捺印のうえ調査書の封筒に同封してください。出願者が『① 探究活動の成果物』の作成にあたり、探究活動を行った主たる時間（授業科目名や課外活動名）をリストにしてください。

⑤発表の記録【本学所定用紙】 **A4サイズ・片面印刷**

「学校内での発表会」・「他校との合同発表会」・「外部機関が主催する大会やコンテスト」の区分について発表を行った記録を記入してください。それぞれの発表会区分に複数参加した場合は、最も結果が良かったものを選んでその内容を記入してください。発表会、大会やコンテスト等の規模やレベルは問いません。なお、記入した発表会の全てに証拠書類が必要です。証拠書類の書式は自由ですが、『発表の記録』に記入したものと証拠書類が紐づくよう、『発表の記録』の「記録 No. ●」を証拠書類の分かりやすいところに記入しておいてください。

＜証拠書類の留意事項＞

- ・必ず高校名および氏名が確認できる書類を準備してください。
- ・発表したことを第三者が客観的に判断できるような書類を準備してください。客観的に判断できない書類は評価の対象となりません。なお、「学校内での発表会」等で客観的に判断できる書類がない場合は、P. 8 [Q & A] 7. をご確認ください。
- ・原本のコピーの提出でも可能です。
- ・いったん提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。

⑥英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

提出するスコア表もしくは合格証については、以下の点に留意してください。

- ・英語4技能が測定される試験を受検し、正規スコアを取得していなければ出願できません。
- ・原本のコピーでも提出可能ですが、スコア等が載っているインターネットの画面を印刷したものは認めません。
- ・TOEIC については、TOEIC 実施団体が発行する「デジタル公式認定証 (PDF ファイル)」をダウンロードの上、各自で印刷したもので提出も可能です。
「デジタル公式認定証 (PDF ファイル)」を提出する際は、A4サイズで印刷の上、提出してください。
- ・取得時期は問いませんが、有効期限があるものは期限内のものに限ります。

※「本学が指定する英語資格・検定試験のスコアについて」に記載されているもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト (<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>) をご確認ください。



⑦調査書（厳封）

P. 7 を参照してください。なお、調査書の封筒には、上記『④探究活動を行った授業科目・正課外活動リスト』を同封してください。

⑧第二次審査用レジュメ **※法学部志願者で第一次審査合格者のみ提出必須**

A4サイズ用紙1枚。第一次審査合格者を対象に行う第二次審査：面接審査（プレゼンテーション含む）用のレジュメを出願者本人が自筆（手書きに限る。パソコン使用不可。）で自由に作成してください。レジュメの右上に必ず出願番号と高等学校名、氏名を記入してください。提出締切日は2023年10月18日（水）必着とします。提出書類一覧に記載されている他の提出書類に同封して提出していただいても結構です。別便で送付する場合は、封筒を各自ご用意いただき、封筒の表に出願番号、高等学校名、氏名を記入し、「第二次審査用レジュメ在中」と赤字で明記のうえ、期日までに次の宛先に必ず簡易書留速達で送付してください。

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院大学法学部入試担当宛

3 調査書（厳封）について

A) 高等学校、中等教育学校卒業見込者および卒業生

文部科学省指定様式。高等学校において「高等学校生徒指導要録」に基づき、出願前3カ月以内に作成し、厳封したものを提出してください。卒業見込者については、第3学年1学期（または前期）までの「学習成績の状況」にて作成してください。なお、卒業生で調査書が発行できない場合は「卒業証明書」・「成績証明書」を提出してください。

(注)「学習成績の状況」については、高等学校卒業見込の者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものとします。調査書は高校3年間（高等学校卒業見込の者は第3学年1学期、または前期まで）の成績をもれなく記載したものを提出してください。留学した場合は留学先の高校の成績を添付してください。

B) 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者および大学入学資格検定合格者

下記の（イ）（ロ）の書類を提出してください。

合格者

（イ）「合格証明書」または「合格証書を複写（コピー）したもの」

（ロ）「合格成績証明書」

合格見込者

（イ）「合格見込成績証明書」

C) 外国の高等学校卒業（見込）者または修了（見込）者

下記の（イ）～（ハ）の書類を提出してください。海外から出願する場合、提出書類は出願期間内必着で送付してください。なお、提出する証明書の使用言語は日本語または英語とします。それ以外の場合は、出身学校・公的機関（大使館、中国においては公証処）等による和訳または英訳が必要です。海外の公証役場による証明は認めません。

（イ）外国の高等学校の「卒業（見込）または修了（見込）証明書」「卒業証書（Diploma）」のコピーを提出する場合は、必ず原本から正しく複製されたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けたものを提出してください。その証明がないものは無効です。

（ロ）外国の高等学校の「成績証明書」

（ハ）日本の高等学校で取得した科目がある場合は、日本の高等学校の「調査書」もしくは「成績証明書」

提出書類の留意事項について

・海外から出願する場合は、出願期間内必着です。提出書類は、出願期間内に必着できるよう余裕を持って準備してください。各国の郵便事情は一切考慮しません。なお、送付の際は、追跡確認が可能な方法で送付してください。

・いったん送付された提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。

出願書類の虚偽記載について

出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

5. 前年度の入学試験結果

前年度の入学試験の結果は、以下 URL もしくは QR コードからご確認ください。

URL : https://www.kwansei.ac.jp/admissions/admissions_2023101.html



6. Q & A

1. どのような活動が「探究活動」に該当しますか。

本学が定義する「探究活動」は、活動の内容がアカデミックであり、社会的背景を含む活動です。

P. 1 <本学が定義する「探究活動」について>も併せてご参照ください。

2. 所属する高等学校での活動ではなく、自宅や外部機関で個人的に取り組んだ探究活動で「外部機関が主催する大会やコンテスト等」に出場しましたが、出願可能ですか。

出願いただけません。対象となる探究活動は、所属する高等学校もしくは中等教育学校における「教育課程内の授業」もしくは「正課外活動」にて行った探究活動（高等学校入学後の活動に限る）です。

3. 「学校内での発表会」とはどのような発表会が該当しますか。

<例>

- ・授業内で発表を行った。
- ・クラス対抗の発表会を行った。
- ・作成したポスターを掲出し、ポスターについて説明や発表を行った。
- ・理科クラブ内で実験成果の発表を行った。

4. 複数名のグループで探究活動を行い、成果物もそのグループで作成しました。同じグループのメンバーも本入学試験での出願を考えていますが、全員が同じ成果物（『①探究活動の成果物』）を提出することは可能ですか。

『①探究活動の成果物』は、全員同じものを提出することが可能です。ただし、他の提出書類や審査においては、自身の役割や担当箇所等を明確にする必要があります。

5. 『②探究活動（成果物）の概要説明書』はどのように作成すればよいですか。

入学試験要項と『概要説明書 作成の手引き』（入学試験要項と同ホームページ上に掲載）を確認し、作成してください。『②探究活動（成果物）の概要説明書』は、『①探究活動の成果物』の概要や作成にいたるプロセス等を説明するものです。そのため、①探究活動の成果物や他の提出書類に記入された事実と差異がないように作成する必要があります。

6. 自身の探究活動が、『②探究活動（成果物）の概要説明書』における<探究活動のタイプA～C>のどれに該当するか迷っています。

『概要説明書 作成の手引き』（入学試験要項と同ホームページ上に掲載）のP. 5 探究活動タイプ例 も参照してください。

7. 『⑤発表の記録』は、記入した発表会の全てに証拠書類が必要ですが、「学校内での発表会」等で発表したことを客観的に判断できるような書類がない場合は、どうすればよいですか。

書式は自由で構いませんが、担当教員（授業科目担当・担任・正課外活動の顧問など）が以下1.～6.の項目について記入（項目6.は必ず直筆）した書類を証拠書類として提出してください。

必要項目：1. 『⑤発表の記録』における「記録No. ●」

2. 書類を作成した日付

3. 高等学校名（正式名称）

4. 出願者の氏名（漢字フルネーム・フリガナ）および生年月日

5. 証明する実績の詳細（発表会名や内容・規模等）と「記載の実績に相違ない」旨の文言

6. <直筆> 記載責任者（担当教員）氏名（漢字フルネーム・フリガナ）および役職、学校印

8. 出願方法やスケジュール、提出書類の送付先について教えてください。

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通冊子 2024年度」P. 2～6をご確認ください。

9. 他大学に合格したのですが、関西学院大学に合格した後、入学を辞退することは可能ですか。

『合格した場合は本学に入学すること』を出願資格としておりますので、合格後に他大学への進学等を理由として本学への入学を辞退することはできません。出願資格を十分に理解したうえで出願してください。